令和５年度（２０２３年度）　学習の手引き（シラバス）

長野県岡谷工業高等学校

教科	工　業	科目	実習	単位数	４	学年	２	科	情報技術科

１、科目の目標

工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、工業の発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成することを目指す。

２、使用教科書・副教材

３、学習の計画

		学習の内容	考査範囲	予定時数
一学期	４月 ５月 ６月	各実習テーマを通して、各分野に関する技術を実際の作業に即して総合的に理解を深め、関連する技術を身につけることができるよう４班編成で行い、テーマ終了時にはレポートを作成して提出する。 一斉実習 ・回路・基板設計 実技学習（第１ローテーション） ・シーケンス制御①（制御技術基礎） ・マイコン制御③（電子回路技術） ・3DCAD①<製図基礎> ・DV 編集（映像編集技術基礎） 実技学習（第２ローテーション） ・シーケンス制御②（制御技術応用） ・マイコン制御④<電子回路技術> ・デザイン実習③（画像加工技術応用） ・C#①（プログラミング技術） 実技学習（第３ローテーション） ・RaspberryPi 活用技術（ネットワークと音声認識技術） ・トランジスタ回路の製作（電子回路技術） ・マイコン制御⑤（モータ制御技術） ・C#②（プログラミング技術）	考査は行わない	４０
二学期	７月 ８月 ９月 １０月 １１月		考査は行わない	５６
三学期	１２月 １月 ２月 ３月		考査は行わない	４４

４．評価の方法　※観点別評価の内容は、別紙：「評価の観点の趣旨」J1 による。

知識・技術	・成果物 ・グループワーク
思考・判断・表現	・行動観察 ・グループワーク ・レポート
主体的に学習に取り組む態度	・行動観察 ・グループワーク ・レポート

５、学習にあたっての注意とアドバイス

工業の各分野に関する知識や技術を身に付ける科目であるので、欠席することなく授業を受けることが望ましい。やむを得ない事情等で欠席した場合は、早急に担当教諭に申し出て補充を行っていただき、レポート等の課題を提出する。

レポート等は決められた提出期日を守り、守れない場合には遅延課題を課す。